



一緒にスポーツ楽しもう！ 障がい者スポーツ教室のご案内



三重県身体障害者総合福祉センターでは、毎週火曜日13:00～15:00に身体に障がいのある方のスポーツ教室を開催しています。現在は障がい者の方7名、ボランティア2名が継続的に参加され、グラウンド・ゴルフを中心に、卓球、フライングディスク、ポッチャなどを楽しんでいます。

グラウンド・ゴルフは子どもから高齢者まで、性別、障がいの有無に関わらず楽しくプレーできるスポーツです。さらに参加者のみなさんがプレーしやすいように職員やボランティアがさまざまな工夫を凝らしています。たとえば、視覚障がいがある方にはゴールの方向を把握しやすいようにホールポストを叩いて音を出したり、車いすの方には短いクラブを準備したりするなど、障がいの特性に応じたサポートを行っています。

また、雨の日や気温が高い日、低い日には場所を体育館に変更し、快適な環境でグラウンド・ゴルフを楽しめるよう配慮しています。興味のある方はぜひご連絡ください。ボランティアの方も募集しています。

障がい者スポーツに関する
お問い合わせはこちらまで



三重県障がい者スポーツ
支援センター
Tel/Fax:059-291-7269



スポーツのお悩み、解決します！ 理学療法士による相談会を開催しています

三重県障がい者スポーツ支援センター（当センター内）では、三重県理学療法士会にご協力いただき、これからスポーツに取り組もうと考えている方や現在スポーツをされていて身体面に悩みがある方などを対象に「理学療法士による相談会」を実施しています。今年度からは当センターで開催していた相談会に加えて、競技団体の練習に出向く出前相談会も開催しています。

7月4日にはメッセウイングNHWで練習をされている「三重DBGランナーズ」の練習会に出向き、選手のみなさんや伴走者の方のお悩みをお聞きしました。実際に練習をされている場所で気軽に質問できることもあって、当日は大変ご好評をいただきました。



挽きたてのコーヒーは格別！ 「コハルビヨリ」さんにお越しいただきました

7月20日（月・祝）に「コハルビヨリ」さん（就労継続支援B型事業所）にお越しいただき、生活援助棟利用者のみなさんに本格的な焙煎コーヒーをお楽しみいただきました。

コーヒー豆は粉碎した瞬間に最も香りを放ちます。利用者さんの注文をお聞きしてから、豆を挽き、すぐにドリッブ。食堂は香ばしい香りに包まれていました。

ひとくちコーヒーを飲んだ瞬間に「めっちゃ、うまい！」と思わず声を出してしまう方もいて、みなさん「おいしかった！ ありがとう」とコハルビヨリさんに声をかけられていました。

「三重県高次脳機能障がい者支援センター」を開設しました

「令和4年生活のしづらさなどに関する調査」（厚生労働省）によると、医師から高次脳機能障害と診断された方は全国で22万7000人に上ると推計されていました。ただ、一口に「高次脳機能障害」といっても、工夫をしながら仕事に通うことができているごく軽度の方から、自分の意思を伝えることが難しい重度の方まで、障がいの程度によって日常生活での困りごとは大きく異なります。そうした多岐に渡る困りごとへの相談窓口として、「三重県高次脳機能障がい者支援センター」を当センター内に設置しました。

ご本人、ご家族だけでなく、当事者を雇用する企業や医療従事者、教育機関など、関係者の方からのご相談にも応じています。

手足が不自由になってしまう運動障害に比べると、高次脳機能障害は外見からは分かりにくいいため、周囲の理解を得られにくく、ご本

人もご家族もその障がいを自覚されていないこともあります。毎日の生活や福祉サービスの制度のことなど、困りごとがありましたら下記までご相談ください。



高次脳機能障害に関する詳しい説明
はこちらのパンフレットをご覧ください

三重県高次脳機能障がい者
支援センター

TEL: 059-231-0037